

かんがえよう とも 友だちのこと

1 とも 友だちとさいかい

おお 大きな地しんやつなみによって、しばらくの間、学校
のとも 友だちとあえない日がつづきました。

とも 友だちに 会えたよ

「これから、どうなるんだろう。」
「あいちゃん、ぶじだったかな。今、何をしているんだろう。」
「早く学校に行きたいな。」
「とも、友だちや学校のことを、思いうかびました。
何日かして、学校に行きました。体いくかんは
ひなんじよでした。」
「その時です。」
「大じようぶだった。こわかったね。」
と、ひさしぶりに会ったあいちゃんが、かけよって来ました。さびしく、か
なしかった心に、あかりがとりました。つないだ手から、あいちゃんのあ
たたかさがつたわりました。
しんさいは大変だったけれど、友だちがどんなに大切かが、よく分かりま



(女の子の作文より)

2 ささえてくれたとも 友だち

ささえてくれたとも 友だち

ひなんじよで、ぼくと同じ年の
りようくんに出会った。こんな時な
のに、ぼくたちはすぐ友だちになっ
た。

それから一しよにあそぶこと
が多くなった。ぼくの気もちは少
だけ明るくなった。外では、ひみつ
きち作りやおにごっ
こ。中ではゲームをし
た。二人でいろいろな
話をしていると、つら
い気もちが少しずつ
へっていった。毎日が
楽しくなっていた。
ぼくが元気になったのは、りよう
くんがいてくれたからだ。



(男の子の作文より)



たいいくかん 体育館のひなんじよでの様子



2011 (平成23) 年3月24日 上岡田公会堂
一週間おくれで行われたそつぎようしき (岡田小学校)



あなたが「友だちがいてよかった」と
思うのはどんなときですか？
考えてみましょう。